

# はとの子だより



No. 2 令和6年4月14日(月)発行

学校教育目標 自律 のびのび きびきび わくわく

## 令和7年度入学式を迎えて



8日(月)にはとの子151期生が入学してきました。真新しい制服に身を包んだ新入生86名が、とても引き締まった表情で学校の門をくぐりました。緊張というよりは、やる気・意気込みを感じる表情だったことが印象的でした。

式典の最中も姿勢を崩すことなく、最後まで集中して話を聞くことができた子どもたちがたくさんいました。

新入生を歓迎する言葉は、2年生の金百花さんが代表して発表してくれました。百花さんは、附属小学校が「新しいことに挑戦できる大好きな場所」だと紹介してくれました。そして、漢字の読み書きと鍵盤ハーモニカの演奏、上の学年のお兄さんお姉さんとの活動など、たくさんの挑戦をした経験を新入生に伝えてくれました。新入生が百花さんの話に真剣に耳を傾けている姿から、学校生活への期待感が膨らんでいる様子がうかがえました。



2年生、6年生、合唱部の歓迎のアトラクションでは、



在校生の言葉一つ一つに返事を返したり、知っている歌があると一緒に口ずさんだりして、目と耳を集中させている姿も見られました。

入学式を支えた6年生の活躍も見事でした。昇降口や受付での対応、教室への誘導や待機中のお世話などで、爽やかに温かな笑顔を見せて頑張ってくれました。アトラクションで披露したのは、昨年度、創立150周年を記念して6年生の手によってつくられた記念歌「はとの子のうた～未来へ～」です。卒業した先輩たちから受け継いだ歌をしっかりと自分たちのものにして、力強く歌ってくれました。この歌は、その後も朝の放送等で校内に響き渡っています。校歌と同様に、長く歌い継がれることを目的に制作された楽曲です。いつか全校でフルコーラス歌う日が来ることを楽しみに待ちたいと思います。



2年生は、ひと回りもふた回りも頼もしい姿を見せてくれました。呼び掛けも歌や合奏も縄跳びも元気いっぱい、1年でこうも成長するものかと改めて感心しました。発表前は照れくさそうな笑顔で入場した子どもたちが、発表後は満足感で満たされた笑顔に変わっていました。これをきっかけに、よき先輩として新入生をサポートしていく姿を期待せずにはいられませんでした。



合唱部は、新メンバー28名での初舞台を踏みました。昨年度は、保育施設や介護施設などを中心に訪問演奏を幾度となく重ね、校内外に歌声を届ける喜びを感じた1年でした。4月20日(日)には、あきた芸術劇場ミルハスで開催される秋田吹奏楽団定期演奏会にゲスト出演します。結成50周年を記念して制作された交響組曲「秋田」の演奏に参加するためです。同曲の作曲は本校の卒業生であり

150周年記念映画「はとの子の学校」にも出演して下さった天野正道さんです。偉大な先輩の記念すべき楽曲を後輩が出演して歌うということからも、本校の伝統の重みを感じることができます。

あまり優れない天候下での入学式となりましたが、新入生の元気な姿と在校生の頼もしさのおかげで、とても晴れやかな気持ちになれた1日でした。

## 入学式 校長式辞

風和らぎ、光優しく、水緩む春、晴れやかな姿の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。

また、秋田大学教育文化学部長・大橋純一様をはじめとします、ご来賓の皆様、本日はお忙しい中、本校の入学式にご臨席賜りまして、誠にありがとうございます。

新入生の皆さん、附属小学校は150年前に創られました。本校のこどもたちは、元気一杯です。きっと150年前に学校に植えられた三つの種が育っている



からではないかと私は思っています。

一つ目の種は、「チャレンジの種」です。この種が育ち、附属小の子どもたちは挑戦することが得意です。難しいことも、工夫して少しずつ進んでいきます。大変なこともいつの間にか乗り越えていきます。

二つ目の種は、「力を合わせる種」です。この種が育ち、附属小の子どもたちはお友だちと協力することが得意です。さっき聞いた校歌の歌声も、美しい「ひとつの歌声、ハーモニー」になっていましたね。ひとりひとりが力を合わせ、ハーモニーが生まれる学校です。

三つ目の種は、「思いやりの種」です。この種が育ち、附属小の子どもたちは、周りの人や自然を大切に思います。優しい気持ちが、学校を楽しく明るくしていきます。

そして、皆さんひとりひとりにも、いろいろな種が植えられています。どの種の芽が出て、育ち、花が咲くか、それはまだわかりません。学校での一日一日を一生懸命楽しんでいけば、自然にその花は咲くことでしょう。明日から皆さんが学校に来るのを心待ちにしています。

さて、保護者の皆様、本校の教職員は、可能性に満ちた種を育てるべく、ひとりひとりのお子様の成長に力を尽くしてまいります。適切な水、光、空気、土が植物の成長に必要なように、人の成長にも良好な環境が望ましいことは確かです。それにも増して、自然も人も、愛情溢れる手入れをしていくことが肝要と思います。「幼いうちは根っこを与えよ、大きくなったら翼を与えよ」、このヨーロッパに古くから伝わることばを胸に、根っこと翼の両方を与えられるよう、どうぞ私ども教職員と手を携えて、これからの6年間を歩んでくださいますようお願い申し上げます。

子どもたちの健やかでたくましい成長を願い、式辞といたします。

令和7年4月8日

秋田大学教育文化学部附属小学校長

佐々木 雅子



ご挨拶 ～4月に赴任した教職員から～

3年B組 山崎 泰明 先生

(北秋田市立綴子小学校より)

伝統ある附属小学校で共に学び、151年目の新たな歴史の1ページを共に作っていきたいと思います。子どもたちの成長を支えられるように、一生懸命がんばります。よろしくお願いいたします。

6年B組 米山 小幸 先生

(美郷町立仙南小学校より)

「自律」という言葉の意味を一緒に考えながら、子どもたちとよりよい学校をつくっていきたいと思います。これから始まる毎日にわくわくしています。どうかよろしくお願いいたします。

5年C組 石井 知徳 先生

(秋田市立大住小学校より)

どんなことにもチャレンジする「はどの子」のみなさんと出会えることにワクワクしていました。子どもたちの笑顔が私の元気の源です。これからよろしくお願いいたします。

4年A組 永須 千尋 先生

(潟上市立出戸小学校より)

附属小学校のみなさんとの出会いをとても楽しみにしてきました。子どもたちが充実した学校生活を送ることができるよう、一生懸命がんばります。どうぞよろしくお願いいたします。

2年A組 奥田 瑞季 先生

(潟上市立追分小学校より)

附属小学校の子どもたちと会うことを楽しみにしていました。皆さんと一緒に明るく元気な学校を作っていきたいと思えます。私自身も成長出来るように頑張ります。よろしくお願いいたします。

1年担任 加賀屋 綾乃 先生

(秋田市立川尻小学校より)

附属小学校の皆さんとお会いできる日を楽しみにしていました。たくさんのことを見て、聞いて、感じて一緒に成長していきたいと思えます。附属小学校のことをたくさん教えてください。よろしくお願いいたします。

4年所属 鈴木 真理 先生

採用

元気いっぱいの「はどの子」のみなさんとの出会いを楽しみにしていました。一人一人が自分らしさを発揮して、笑顔で学校生活を送ることができるようにサポートしていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

2年所属 吉田 純子 先生

採用

新任式ですてきな歌声に迎えられ、これからの毎日が楽しみになりました。子どもたちが笑顔で楽しく生活できるようサポートしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

